

京都税理士協同組合ニュース

# 京税協

平成22年1月25日  
第128号



お酒の神様 松尾大社 広報委員 上田浩嗣

発行所

京都税理士協同組合

発行人 平澤 政治  
編集人 河村 澄子

〒604-0943  
京都市中京区麩屋町通御池上ル  
上白山町258-2  
TEL (075) 222-2311  
E-mail kyozei@kyozei.or.jp

最新情報はこちら  
<http://www.kyozei.or.jp>

# 年 頭 所 感



理 事 長  
平 澤 政 治

あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新しい年をお迎えたこととお慶び申し上げます。

昨年8月の総会において、皆様のご支持を受け理事長に就任し、暖かいご支援とご理解により、今日迄順調な事務運営を行うことができました。心から感謝申し上げます。本年も倍旧のご支援とご協力をお願いいたします。

京都税理士協同組合を取り巻く環境は、大変厳しい状況にあります。皆様のご期待に添うべく努力をしておりますので、よろしく願いいたします。

我が国の経済は、昨年4～6月にはプラス成長に転じたものの、今年の1～6月は0%台かマイナス成長に戻るとも予想され、更に昨年からのデフレ局面に入り、物価の下落が長引くとも言われ、非常に不安定で先の見えない新年の幕開けになりそうです。

そんな中で、組合を支えていただく組合員の事務所経営や業務に些かなりとも役立つ施策を考えてまいります。

京税協の収益も今期に入り、少し様

変りの状況になって来ました。財政の基盤である保険手数料収入に翳りが生じてきましたので、これを早期に反転すべく、提携企業と共に、新たな取り組みと工夫をしたいと考えております。又もう一つの収益の柱である事業部門については、新しい企業との提携や、契約の見直しにより利便性を高めたいと考えております。税務便覧については、提携企業や各地の税協のご協力を得て、前年並みの部数を販売することができました。今年も更なる拡販に努めます。各種の研修については、多くの組合員及び事務所職員の方に役立つ講座を実施いたします。

広報は、皆様読んで楽しんでいただける京税協ニュースをお届けします。法規では、昨年の定款変更を機に新しい定款を作成し、皆様に配付しました。今年も組合のシンク・タンクとして、諸規則の整備等をしたいと考えております。厚生事業については、4月に観劇を実施することになりましたので、多数ご参加下さい。

理事長就任時に、実現したいと考えていた組合員の増強と事業分量配当に関して、組織率については昨年にリーフレットを作成して、非組合員の方に呼びかけたところ多数のご加入をいただき、今年も継続したいと考えております。事業分量配当については、今期に実施拡大の目処をつけ、新年度から実施したいと考えております。

今年も、組合の組織と事業内容を理解していただくために、各支所を通じて税理士会各支部の総会や例会へ積極的に参加させていただき、組合への協力をお願いにまいりたいと考えております。

本年度も残すところ確定申告期を挟んで5カ月になりましたが、各部門が全力を挙げて、この厳しい状況の中で、それぞれの課題に対応したいと思っておりますので、組合員皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、組合員皆様にとりまして、素晴らしい年になりますようご祈念申し上げまして、新年の挨拶といたします。

## 第6回 会館記念講演

日 時： 4月15日(木)  
13時30分～15時30分

場 所： 京都税理士会館 3階京税ホール

講 師： 坂本光司氏 (法政大学大学院教授)  
「日本で一番大切にしたい会社」

## 第38回 通常総会 開催のお知らせ

第38回通常総会が8月6日(金) ウェスティン都ホテル京都で開催されます。

時間等詳細は決定次第改めてご案内いたします。ご予約の程よろしくお願い申し上げます。



# 近畿税理士会 京都府支部連合会 平成22年 新春講演会



## 新春講演会

平成22年 1月13日(水)  
於 京都ホテルオークラ



テーマ

## 「私の取材手帳から」 ～未来を切り拓く経営者たち～

講師 福島 敦子氏

京都府支部連合会の新年講演会はほぼ満席の盛況であった。講師は初めて招いた女性講師、福島敦子氏である。氏は昨年末左足首を骨折したため、松葉杖を使って登壇した。これまで多くの経営者と対談した中から、企業のトップのこと、企業の活力のこと、及び人として大切なことなどについて取材の裏話を含めての話であった。

デジタルがもてはやされている昨今であるが、「感性」を磨くこと、直接対話による「コミュニケーション」といったアナログもこれからのビジネスや経営に大切だ、という。「清く、正しく、美しく」は昔、学校で習った教えである。今日の講演には、ビジネスのあり方、顧問先の経営支援に使えるネタが多かったように思う。都合で聞くことができなかつた方には、福島敦子氏の「それでもあきらめない経営」(毎日新聞社)や「愛が企業を繁栄させる」(リックテレコム)が参考となる。(広報委員 須藤 弘)

福島 敦子 (キャスター・エッセイスト)

▶▶▶プロフィール



津田塾大学学芸学部卒。中部日本放送を経て、1988年(昭和63年)独立。

NHK、TBSなどで報道番組を担当。近年は、テレビ東京での経済番組「ビジネス維新」や「ミームの冒険～日本経済のDNAを探る～」などのキャスターや、週刊誌「サンデー毎日」における250人に及ぶ企業

トップとの連載対談など、数多くの企業、経営者への取材を精力的に行っている。

【著書】「愛が企業を繁栄させる」「それでもあきらめない経営」「ききわけの悪い経営者が成功する」「就職・無職・転職」「これが美味しい!世界のワイン」等

〈お詫び〉

今回、諸事情により講演内容を会員みなさまにお伝えできなくなったこととお詫び申し上げます。

第44回 2009.11.19

# VIP君・ランちゃんゴルフコンペ

琵琶湖カントリー倶楽部

## 優勝者の声

### 宇治支所 田中 健三



アラ還やりました！

絶好のゴルフ日和にベスグロ優勝しました。京税協のコンペでやり残していたのがベスグロ優勝です。前回の三上スタート組のベスグロは82でした。

ですから、当日は82で回る目標をたてました。ところが、三上を終えて43でした。

今年、ホームコースを城陽C・Cに移して、難しいグリーンに鍛えられたせいか日本シニアモードが残っているグリーンで比較的パターの調子がよく、予定より2ダウンはまあまあだと思っ

て昼からに期待しました。午後からはドライバーが絶好調で38で回りました。目標より1少ない81です。これで、他のプレイヤーが80以下で回っていたら仕方ないだろうと、成

績発表を待っていました。

特別賞から発表があり、まずベスグロが決まりました。次に順位の発表があり、なんと、ハンデが12もついてネット69で優勝です。万歳！

当日同伴していただいた伏見支所の土井先生・大西先生それにAIGエジン生命の多羅尾さんと世話人の方々にお礼申し上げます。

次回以降もひたすらベスグロを目指し練習に励もうと思います。

### 上京支所 花山 和士

恵まれている優勝としか言いようがありません。野村先生・四方先生・柴田先生と楽しくゴルフをさせて頂き、ハンディを多く頂いたおかげです。コンペでの優勝は初めてで「まさか自分

が」との気持ちでしたし、理事長との写真もどこかごちなく、不慣れな状況を表しているものでした。最後に当日お世話頂いた関係者の皆様に心から御礼を申し上げます。



### 右京支所 九鬼 郁雄



皆様こんにちは、右京支所の九鬼郁雄でございます。一昨年(2008)の1月に岳父と養子縁組しまして、清水から九鬼と改姓いたしております。旧姓を名乗っ

ておりました頃は何回か優勝させて頂いた記憶がございますが最近は無沙汰でした。これからも何回か勝たせていただきたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。さて、当日は、朝日生命京都支社長梅本龍二様と右京支所の石原牧先生との組合せでのラウンドでした。久しぶりの琵琶湖カントリー、10月末に日本シニアを開催した栗東・三上コースはグリーン回りが刈り込まれていてなかなか手強いセッティング。1番パーディ、2番ダボ、3

番パー、4番トリプルと暴れまくって87で回りました。あまり期待はしていませんでしたがハンディに恵まれて優勝することができました。また、右京支所も団体戦で優勝することができました。団体優勝は久しぶりのことで、自分の優勝よりもうれしく思います。

当日朝早くからお世話になりました参加生保会社、京税協の皆様、同伴プレイヤーの方々そしてチャリティボックスに感謝いたしまして御礼の言葉とさせていただきます。有難うございました。

#### ●各組の入賞者

	栗東組	三上組	琵琶湖組
優勝	九鬼 郁雄 (右京)	田中 健三 (宇治)	花山 和士 (上京)
2位	志田 哲夫 (下京)	中居 章 (下京)	安居 健次 (伏見)
3位	笹岡 俊明 (朝日生命)	土井 三郎 (伏見)	野村 好則 (上京)
BG	志田 哲夫 (下京)	田中 健三 (宇治)	関本 孝一 (園部)

#### ●団体戦

優勝	右京支所
2位	中京支所
3位	参加生保会社



# 同好会だより

## 宝ヶ池テニス同好会

日頃から、ストレスと運動不足を自覚しておられる京税協組合員の先生方に、テニス同好会のご案内をさせていただきます。

この会は「宝ヶ池テニス同好会」と称し、京税協に登録されてから今年で18年目になります。

- (1)活動は、左京区の岡崎グラウンドにある市営テニスコートで、月1～2回程度で(コートの使用は抽選によって決まります)、午後7時から9時までです。平日ナイターの練習会で、8月と12月～3月は休会とし、5月に年総会と懇親会を催しています。
- (2)会の世話役として、会長に吉澤俊二先生、副会長木村正・伊島睦先生、会計監事木村明先生という構成です。
- (3)会員数は現在37名で、気楽に楽しむことを、モットーとしていますので、テニスをこれから始めたい先生方のご参加をお待ちしています。



連絡先

左京支所  
木村 正 TEL : 075-771-0786

## ボウリング同好会

昭和40年代前半のボウリングブームの時にプレーされた団塊の世代の人達が、定年退職後にボウリングをされることが多くなり、各地のボウリング場が賑やかになっているようです。

当同好会でも2カ月に1回のペースで平日の夜にボウリング大会を開催しています。場所は主にラウンドワン京都河原町店を利用しています。完全移動ハンディ戦を行っていますので、会員誰もが優勝するチャンスがあり

ます。大会終了後には表彰式を兼ねて懇親会を開催し、賞品も用意しております。最近では懇親会でダーツを行うなどボウリング以外でも和気あいあいとした楽しいひとときを過ごしています。

会員の實力も伸び、全体的にレベルアップしており、今年の支部連主催の支部対抗ボウリング大会では伊島睦会長が優勝し、第1回大会から連続して当会の会員が優勝を続けております。

当同好会は会員先生ばかりではなく、人数に制限はありませんが、会員先生にご紹介いただければ、18歳以上の方ならどなたでも入会できますので、日頃の運動不足やストレスの解消はもちろん、本格的にボウリングを始めたいという方は、お気軽に下記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



連絡先

東山支所  
伊島 睦 TEL : 075-581-2748

京都税理士協同組合厚生会会員のみならずへ  
**総合事業保障プラン総合型・L**  
大同生命の無配当歳満期定期保険 AIUのグループ傷害保険  
**90歳までの長期保障、保険料は一定。**  
**退職金、功労金などの財源としてご利用いただけます。**

※このプランには、契約者が京都税理士協同組合所属税理士の関与先であるなど、所定の加入資格を満たした方のみご加入いただけます。ご加入後に加入資格を喪失された場合、保険料の引き上げや保障内容の変更(損害保険部分の解約)等の取扱となることがあります。加入資格の詳細につきましては、担当者にご確認ください。

◎この広告には、保険商品の内容のすべてが記載されているものではありません。ご検討・ご契約にあたっては、「設計書(契約概要)」「重要事項のお知らせ(注意喚起情報)」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。また、ご不明の点などございましたら、引受保険会社または取扱者にお問い合わせください。

〈引受保険会社〉 **DAIDO 大同生命** **AIU 保険会社** <http://www.aiu.co.jp/>  
京都税理士共済支社・京都支店/ 京都支店/京都市中京区烏丸通三条下ル徳頭屋町595  
京都市中京区烏丸通三条下ル徳頭屋町595-3 (大同生命京都ビル7F) TEL 075-223-1651  
TEL 075-256-7102

F-21-1001(平成21年4月27日) A-000045 2010-06

# 私のいる風景



## —歴史と緑の中で—



福知山支所 塩見 満



「明智光秀丹波を拡めひろめ丹波の福知山ドッコイセ・ドッコイセ」。これは福知山の盆踊り福知山音頭の一節です。

福知山駅 JR・KTR 事務所は福知山市猪崎です。「イザキ」と読みます。この地域一帯、上から見ると猪の鼻の先に見えるそうです。事務所の裏はやや小高い丘陵地です。これは「丹波を拡めた」明智光秀に滅ぼされた塩見大膳



猪崎城址から見た由良川～福知山城

利勝の居城であった猪崎城址です。ここに登ってみますと周辺は三段池公園を中心に植物園・児童科学館・動物園・全国レベルの大会が行われる体育館・テニスコートなどのスポーツ文教施設がありランニングにウォーキングにと最高のリフレッシュエリアとなっています。その奥には酒呑童子の家来が住んだという鬼ヶ城、これより烏一羽分だけ高いという烏ヶ岳がそびえています。前方には由良川とそこに悠然と構えた福知山城です。福知山城は光秀が

築城、石垣には石塔などが使われていることで有名です。「ドッコイセ。…」は領民が木材や石材の運搬のとき、手振り足振り面白おかしく唄ったお囃子です。盆踊りが終わると丹波大文字の送り火で夏が終わります。

そして秋、世界から集まるミニSLフェスティバルが終わるとあの有名な福知山マラソンです（平成21年11月23日の出場は9,892人）。号砲とともに一斉スタート。約10分後3キロ地点を颯爽と駆け抜けるチームクボタ（中京支所等）の姿がありました。



三段池公園 向こうの山が鬼ヶ城と烏ヶ岳



21.11.23 福知山マラソン 3キロ地点



2時間サスペンス撮影でよく使われた我が家の後ろの「カトリック教会」



こちらも同じ町内（園部町新町）の教伝寺の紅葉

## —我がふるさと園部町—



園部支所 齊藤 栄

私は京都府のはほぼ中央南丹市に住んでいます。南丹市は平成の合併事業で誕生したまだ新しい市です。旧船井郡八木町・園部町・日吉町・旧北桑田郡美山町、この4つの町がひとつになって平成18年1月1日に発足しました。

皆さんご存知のように、八木町といえば(?)正門前のジョニー像が天を仰ぐ「男前豆腐店」の本社や「ジャトコ」「メグミルク」(旧雪印乳業)の工場。又、微



日本最古の天満宮「生身天満宮」

笑仏として知られる清源寺の「木喰さん」、念仏踊りの西光寺は紅葉の名所としても有名です。日吉町は有効貯水容量5,800万㎡を誇る日吉ダム(船井・亀岡盆地の洪水調節及び多目的)を擁し、美山町には「かやぶきの里」をはじめとした景観スポットが点在しています。

我がふるさと園部町は「税務署」のある町です。駅前には「消費税完納宣言の町」のモニュメントがあり、新駅舎完成前には駅前通りに「園部税務署」がありました。そして、私は今税理士としてこの町で生きています(ちょっと大袈裟かも。実際は母の事務所で登

録しております)。勿論、名勝「り溪」(支部会報誌名はこちらから頂きました)をはじめとして、この地の歴史を示す多くの名所・名刹があり、春に秋にその深い趣を感じることが出来ます(各町の季節ごとの「旨い物」はたぶん



「教会の樹」クリスマス近くになると巨大ツリーに変身します

説明不要のことだと思いますので省略いたしました)。

一度、口丹波の「税務署の在る」我が南丹市に足を伸ばしてみてください。



## 料亭 紀文



福知山支所 **中井正紀**

天正7年織田信長の命で丹波を平定した明智光秀は福知山城を築き、以来福知山は城下町として栄えました。



お城の一角にある福知山支所お薦めの店は二人おかみ(女将&ふーちゃん)の店「料亭紀文」を紹介します。

白壁におおわれ武家屋敷を思い出させるたたずまいに、茶席庭園には50匹を超える錦鯉が所狭しと泳いでいる姿は勇壮でありたのもしい限りです。

『季節を映して味が舞う』をテーマに料理長がひと工夫凝らした季節料理

を提供しています。客席は大小宴会場がありますが、特に人気のお部屋は足をくずせる堀ごたつ式お座敷です。

季節の献立を紹介します。

- (春) 新春料理、新筍の子・旬野菜料理、日本海各種魚料理
- (夏) 由良川鮎、鯉川魚料理、鱧料理、夏野菜料理
- (秋) 丹波松茸料理、きのこ全般料理、栗・秋野菜料理、すっぽん料理
- (冬) 松葉がに・冬魚料理、ぼたん鍋、あんこう鍋、かに・牛しゃぶ各種鍋料理、冬野菜料理

二人おかみが何時も私達のががまを快く受け止めてくれる店「料亭紀文」に是非お立ち寄りください。



**料亭 紀文**

福知山市内記2丁目  
TEL 0773-22-6688・0773-23-6688  
FAX 0773-22-2220

# とっておきのお店 ——組合員先生方のお薦めのお店——

## 季節料理 しょうぶ



園部支所 **木下千鶴**

京都駅からJR嵯峨野線で約30分、馬堀駅を下車し徒歩5分にある「季節料理しょうぶ」は、京都市内の常連さんを4割もつ懐石料理店です。店主の塩島さんは、嵯峨嵐山の大河内山荘で料理長を務められた後、亀岡の地に店を構え12年目を迎えられました。

料理は、雪・花・月のおまかせ料理から、事前相談しだいで特別料理もお



願いできます。季節感あふれる八寸、海老しんじょう、いちぢくの揚げだし…など、味に満足するだけでなくサプライズも味わえます。おまかせ料理はその値段でいただくことのできない満足度があり、亀岡市内だけでなく京都市内からのリピーターをひきつける所以です。

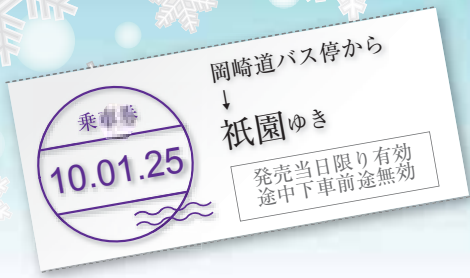
白馬出身のご主人と大分出身のおかみさんとは、趣味のスキーを通して会話がはずみます。店内には世界のスキー場から収集した可愛い置物や写真が何気なく散りばめられています。

京都市内との温度差は3~4度、夏は涼をとりがてら電車で揺られるのもよし、冬は一枚多く着込んでおいでくださいませ。



**季節料理 しょうぶ**

亀岡市篠町馬堀北垣内46-11  
TEL 0771-24-0931  
営業時間 昼 12:00~14:00※予約のみ  
夜 17:00~23:00  
定休日 毎水曜日および第3木曜日



### シリーズ

# 路線バスのたび



## 市バス32番に乗って……改め市バス乗り継ぎの旅

▶ 広報委員 梶谷知代



自宅近くの岡崎道バス停より32番に乗り、動物園前で降り、まずは平安神宮へ向かいました。平安神宮は、平安遷都1100年を記念して、明治28年に遷都のおや神様である第50代桓武天皇をご祭神として創建されました。当時、京都は幕末の戦乱で荒廃し明治維新により首都が東京に移ったこともあり、京都の衰退ぶりは目を覆うものでありました。その状況下で京都を救ったのは京都復興への市民の情熱と全国の人々の京都に対する思い入れでした。ここに京都復興と千年以上も栄え続けた雅かな京都を後世に伝えるため平安神宮が創建されたそうです。昭和15年には、孝明天皇のご神霊も祀られました。歴史あるお宮さんに家内安全・身体健康・良いことがありますようにと

祈願して旅の出発です。

平安神宮を出ると直ぐに、かっこうの良いおにいさんに声を掛けられてしまいました。御利益があったか…「お茶でもしませんか？」ではなくて、「人力車に乗りませんか？」でした。同行の娘は大喜び！前から乗りたかった人力車に乗れそうな雰囲気です。ここで娘との駆け引きがはじまります。もう



すぐ来る彼女のお誕生日のプレゼントに品物か人力車かの選択を迫ったところ、すかさず「人力車に乗る！」ということで、私の市バス32番の旅はおかしな方向へ進むことになります。人力車のおにいさんの目が輝いたところで、一番安いコースを頼みました。平安神宮から知恩院さんまで3千円です。し

ばし、旅行者気分心地よい揺れに揺られながら10分程の旅を満喫しました。そこで、おにいさんとはさよならして32番の旅に戻ろうとしましたが、どう考えても近くに32番は走っていません。仕方ないので予定変更で203番に乗り、とりあえず四条河原町まで行きました。計画性の無い旅に失敗したなあ〜と後悔しながら河原町を北へ進み、三条通



りを西へ行くことにしました。三条通りはおしゃれなお店も多く、一度ゆっくり歩いてみたいと思っていた通りです。ウィンドウショッピングだけでも結構楽しめます。レトロな建物に若者のブティックが入り、なんとも歴史ある京都の面白い一面が見られる通りです。しばらく、お香袋屋さんや小物屋

### 短歌

#### イングランド紀行

下京支所 小田 良三

仰ぎ見る 古城の影や 白鳥は

凍てし川面を 連れ添ひにけり

悠久の 年を経にけり 城壁は

重き冬日に 厳しくも立つ

城壁の 遠き彼方の 冬木立ち

近き原野は 羊の憩ふ

牧草の 緑に白き ひつじ群れ

冬の狭霧に 浮かびては消ゆ

ドーバーは 冬日柔らか 断崖に

白く小さく 打ち寄せる波





ってからは、「百色眼鏡」「錦眼鏡」とよばれ流行しました。万華鏡の歴史のお勉強をした後、たくさんの美しい小宇宙をのぞき見、ここだけでしか見られないという「投影式万華鏡」を見ることが出来ました。展示室内が真っ暗になり、天井、壁面、床に千変万化に広がる万華鏡の鮮やかな色と光が映し出されます。しばし、感動の夢の世界に浸りました。夢の世界もつかの間に、また現実の寒い世界へ飛び出しました。さて、この路線バスの旅はどこへ行くやら…とりあえず四条通りへ出て、今年も203番に乗り東に向かいました。

なんとなく祇園で降り、ポチポチお腹もすいてきたので、異稲荷の小橋を渡ったところにある割烹「かわもと」さんを私の旅の終点と致しました。小浜から直送のお魚に舌鼓をうち、こんなことで路線バスの旅を終わって良いものか？と反省しております。次号は、きっと充実の路線バスの旅が皆様をお待ちしております。



さんなどのお店をひやかしながらぶらぶら歩きますと、京都文化博物館です。寒かったので、暖を取るために駆け込みました。すると、刺繍・京染め紋紙切りなど、思わぬ伝統工芸の実演を見ることが出来ました。少し暖まったところで、師走の風の吹く三条通りへと飛び出し、今度は京都万華鏡ミュージ

アムなるところを見つけ入館しました。万華鏡は、1816年スコットランドの物理学者が灯台の光を遠くまで届かせるため、光の反射や鏡の屈折についての研究を進める中で発明されました。「Kaleidoscope」という名前でした。その後アメリカで流行し、日本では、1819年頃から製作され、明治時代に入

俳句

恩賜の年酒

上京支所  
有田徳五郎  
(蟻太)

飯盒の蓋に恩賜の年酒受く  
(ビルマ戦線)

戦友の手書きうれしき年賀状

弦張に肩借り合ひて弓始

重のもの残らず浚へ小豆粥

春寒き校庭均す陸上部

# 理事会報告

## 第6回理事会

平成21年度第6回理事会を12月17日(木)午後4時40分より開催。当日の出席状況は次の通り。

理事44名 監事4名 相談役6名

### 【審議・決議事項】

#### 第1号議案 組合加入並びに賛助会員加入承認の件

次の個人44名、法人会員2社、賛助会員26名がそれぞれ加入承認された。承認の結果、組合員数1,231名、出資金額11,410万円、法人組合員55社、出資金額433万円、賛助会員191名となった(申込順・敬称略)。

#### (個人組合員)

○木村 秀穂 ○武藤 元洋 ○横山 秋一 ○西川 隆清  
 ○野崎 眞宏 ○多根 征夫 ○藤波 泰介 ○西村 幸三  
 ○榎本 正之 ○東 保行 ○野田 正和 ○丸山 良之  
 ○伊庭 吉宏 ○石田 善久 ○岡本 宗一 ○朝倉 章  
 ○権 英基 ○大城 眞樹 ○千井 學 ○村井 英紀  
 ○下山 弘一 ○内田 宗徳 ○辻 眞旨 ○崔 聖賢  
 ○向井 上 ○杉山 裕一 ○小西 貴大 ○藤田 敏治  
 ○山元 雅之 ○赤岩 綾 ○岸本 幹雄 ○鍋島 悦二  
 ○川崎 弘 ○南 喜隆 ○楠原 眞一 ○牧野 聡  
 ○藤田 雄彦 ○岡本 理博 ○山元 直貴 ○坂井 基弘  
 ○永易 秀一 ○中村 英生 ○前川 享史 ○岩井 慶子

#### (法人組合員)

○四条会計税理士法人  
 ○税理士法人FCブレイン

#### (賛助会員)

○白井 克政 ○白井 太郎 ○磯田利佳子 ○藤原 庸貴  
 ○大嵩めぐみ ○三好 浩司 ○平岩 誠 ○西堀 幸雄  
 ○軈津 幹章 ○石原慎一郎 ○林 幹夫 ○草木 隆行  
 ○田川 裕 ○新見 和也 ○岡本 優子 ○池田 雅樹  
 ○中谷 智哉 ○谷松あやの ○中村 松延 ○鴨井 真理  
 ○佐藤 正志 ○馬淵 要至 ○永野 義典 ○四方 浩人  
 ○山田 善紀 ○中田 俊

#### 第2号議案 支部連「税を考える週間」「新春講演会・新年祝賀会」協賛依頼の件

中野顯一支部連副会長より掲題の件について、協賛金の依頼があり、要望どおり協賛金を拠出することを承認。

#### 第3号議案 新規提携企業の件

新規提携候補企業2社について説明があり、提携を承認。新規提携企業は以下の2社

JPエクスプレス株式会社・医療財団法人足立病院

### 【報告事項】

#### (総務部門)

- ①財務報告
- ②組合行事日程・会館休館に伴う弔事連絡

下記日程が決定した。

2月12日(金) 相談役会

3月24日(水) 正副・常務・理事会

また京都税理士会館が12月29日～1月3日の年末年始期間

休館することに伴う弔事連絡方法について説明がなされた。

#### ③行事予定・弔事連絡メール配信について

従来はFAXで配信していた弔事連絡を原則として廃止し、メールで配信を行う。また行事予定は組合のホームページ上から各支所に入力を依頼することが報告された。

#### ④教育情報資料(無償配付選定図書)の配付要領

11月DMで贈呈の案内を行ったところ、86%(1,246名)から回答があった。12月のDMで発送されることが報告された。

#### ⑤全税共文化財団が行う「助成募集要項」について

本日現在で1件申請済みで、後2件申請準備がなされていることが報告された。

#### ⑥定款製本版の配付について

数年にわたる定款変更作業が完了したため、製本し全組合員にDMに同封して配付することが報告された。

#### ⑦10月27日(火)支部役員との懇談会

支所会計担当者会議開催報告 参加者44名。

#### ⑧10月14日(水)両丹5支部対抗ゴルフコンペ開催報告

参加者39名 京税協からは6名が参加。

#### ⑨11月9日(月)両丹懇談会開催報告

参加者69名。

#### ⑩11月19日(木)第44回全税共ゴルフコンペ実施報告

琵琶湖カントリー倶楽部において参加者99名で開催。

#### ⑪「歳末ふれあい募金」寄託について

12月3日(木)に田中専務理事が代表し、京都新聞社会福祉事業団に持参した旨報告がなされた。

#### ⑫ミュージカル「美女と野獣」観劇について

平成22年4月3日(土)に予定され、申込方法等について報告がなされた。

#### ⑬大同生命ゴルフコンペ開催について

平成22年4月21日(水)に信楽カントリー倶楽部で開催予定であることが報告された。

### (保険部門)

#### ①保険第一委員会(大同生命)

・スタートアップセミナー開催報告

10月22日(木)に参加者64名で開催。

・大同生命保険推進協議会開催報告

11月6日(金)～7日(土)に浜松にて開催。大同生命施策について、北陸・名古屋・東海・京都の4税協が協議。57名が参加し、京税協からは9名が参加。

・11月9日(月)両丹協議会開催報告

両丹地区における大同生命保険の推進を依頼。

両丹懇談会と同日開催。

#### ②保険第二委員会(全税共)

・第24回全税共全国統一キャンペーン

(1)全税共・京税協の施策における各入賞者数の報告

(2)平成22年1月19日(火)に開催される表彰式・祝賀パーティーについて開催要領

についてそれぞれ報告がなされた。

### (事業部門)

#### ①平成22年版「組合員ハンディブック」について



- DMにて全組合員に配付されることが報告された。
- ②平成21年分税務便覧販売状況について  
ほぼ前年並みの販売状況にあることが報告された。
- ③提携基準の制定について  
新規提携や、契約見直しを行う場合の基準として、事業委員会の内規として今後の委員会活動に活用することが報告された。
- ④各研修講座の開催状況について  
各講座の開催実績・今後開催予定講座の申込状況が報告された。

- ⑤会館竣工6周年記念講演会(仮)について  
冠名が「第6回会館記念講演」に決定したことが報告された。

その他

- ・事務局人事について  
12月1日付で辞令を発した。  
事務局長 柴田和亮  
事務局長補佐 桂 典子  
事務局長補佐 福井雄大

## 組合の動き

### 平成21年

11・20	研修・短期講座「資産税をめぐる諸問題」 講師 神谷光春先生 参加 62名
11・25	「京税協」第127号発行
11・26	研修・短期講座「年末調整の仕方について」 講師 岩崎紀子先生 参加 101名
11・27	事業・提携基準検討協議会
11・27	事業委員会（事業推進協議会実施報告等について）
11・27	正副理事長会
12・1	研修・短期講座 「財産評価～実務でもっとも悩み深い～貸付債権等の評価実務」 講師 笹岡宏保先生 参加 103名
12・3	研修・短期講座「年末調整の仕方について」 講師 岩崎紀子先生 参加 51名
12・7	出版委員会
12・9	研修・勉強会「不動産研究会第4回」（全4回） 講師 西脇則之先生他 参加 60名
12・14	研修・短期講座（福知山開催） 「事業承継～経営承継円滑化のための相続法・会社法の基礎知識」 講師 内藤卓先生 参加 59名

12・17	正副・常務・理事会
12・17	役員・委員合同忘年会 於 ウェスティン都ホテル京都
12・28	仕事納め

### 平成22年

1・4	仕事始め
1・6	常務理事会
1・7	近畿税理士会新年賀詞交歓会出席
1・7	広報委員会（第128号編集割付）
1・13	近畿税理士会京都府支部連合会 新春講演会・新年祝賀会出席
1・14	広報委員会（第128号ゲラ校正）
1・18	広報委員会（第128号ゲラ再校正）
1・19	第24回全税共全国統一キャンペーン優績営業職員 表彰式・祝賀パーティー 於 京都ホテルオークラ
1・20	出版委員会
1・20	広報委員会（第128号ゲラ再々校正）
1・22	研修・短期講座「贈与税と譲渡所得税の計算と実務」 講師 熊谷宏臣先生 参加 88名（1月18日現在の数字です）
1・25	「京税協」第128号発行

なが ——— い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、  
積み立てる、備える、管理する…  
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで  
皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

 **京都銀行**  
http://www.kyotobank.co.jp/

**集金でお困りの  
関与先さまにすすめてください。**

NSS口座振替システム「かつ・かいしゅう」Ver.2のご案内

関与先の売上金等の集金業務を口座振替で  
集金代行いたします。（1件からお引受けします）

☆このような関与先さまに喜ばれています。

- 通信サービス業（サーバー利用料、保守料）
- 介護サービス業（施設料、負担金）
- 各種会費（OB会、組合費）
- 不動産業（家賃、管理費、駐車場代）

委託会社（お問合せ先）

**NSS 日本システム収納株式会社**  
 **0120-700-676**

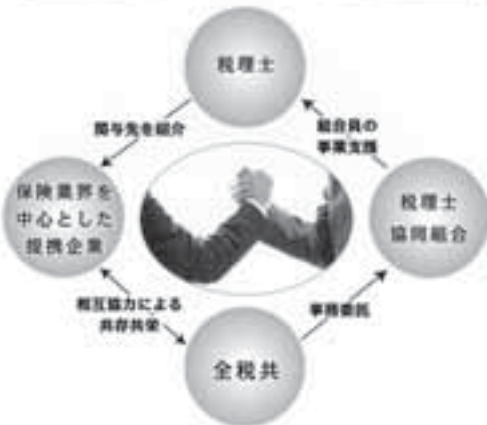
全国税理士共栄会だより No.404  
(2009年12月号)

今年もあたたかいご支援をいただき  
ありがとうございました。

本共栄会は、今年も関係各位と連携して  
税理士業界と関与先の発展・繁栄を応援してまいりました。  
まもなく迎える新しい年においても  
この絆を大切にまいります。  
引き続きのご支援をお願い申し上げます。

全税共を取り巻く連携の輪と絆(イメージ図)

※本共栄会は次のようなかわりを通じて各種事業を営んでいます。



全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zencaikyo.com/

全国税理士共栄会だより No.405  
(2010年1月号)

新年明けましておめでとうございます  
迎えた新しい年が皆様にとって  
幸多い年でありますことを祈念いたします。



飛翔の年に

歴史の扉が「政権交代」という形で大きく開かれた昨年  
は、私どもにとっても記憶に残る1年でした。

ご高卒のとおり、昨年は本共栄会創立35周年の節目の年  
でありました。これをふまえ、例年に増して積極的な業務推進活動を展開  
するとともに海外旅行をはじめとする記念行事等を実施し、一定の成果  
をあげることができました。また、各提携保険会社のトップの方々との  
親交が深まり、そのことがVIPと年金の仲介につながったことは記憶  
に新しいところであります。

昨年の業務推進の中でも特に力を入れましたのが、正会員の皆様に関  
与先を紹介していただくための「保険紹介カード」です。一昨年導入し  
たこの施策が徐々にではありますが確実に浸透しつつあることは大変喜  
ばしいことであり、また本共栄会の先行きに明るい光を灯したとも言え  
ましょう。

私どもは、皆様のお力添えを頼り、迎えた新しい年を「飛翔の年」に  
したいと考えております。それが、税理士業界と関与先の発展・繁栄に  
必ず役立つものと固く信じている次第です。皆様には本共栄会に対する  
尚一層のご支援をお願い申し上げます。

2010年元旦

全国税理士共栄会

会長 大手 幸助  
委員長 一兵

全税共の事業はホームページでご案内しています。http://www.zencaikyo.com/

地域とともに コミュニティ・バンク

地域とともに・・・

これが「コミュニティ・バンク」の原点です。  
地域の皆様にとって一番近い存在であるように、  
これからも京都税理士協同組合の  
皆様とともに歩んでまいります。



京都市下京区四条通柳馬場東入  
TEL(075)211-2111  
http://www.kyoto-shinkin.co.jp/



人を思う。未来を思う。

商工中金

中小企業による  
中小企業のための金融機関

京都支店 TEL : 075(221)3181

〒604-0953 京都市中京区富小路通御池上ル守山町156-3  
http://www.shokochukin.co.jp/

強いつながりのために。  
そして、関与先との  
気持ちにゆとり。  
時間にゆとり、



税理士協同組合の報酬自動支払制度

税理士報酬専門の口座振替による自動集金システムです。  
e-NET(オンライン型)とPOST(郵送型)の2つの方式から選べます。

税理士協同組合事務代行者

株式会社 日税ビジネスサービス ☎0120-155-551

http://www.nichizei.com/nbs/hs/





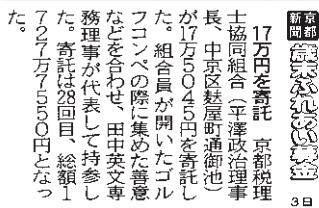
# お知らせ

## ○ チャリティー寄託の報告

毎年恒例のチャリティー寄託は、去る12月3日、田中英文専務理事が京都新聞社を訪問し、年2回開催されますゴルフコンペに実施いたしますチャリティーとその他組合員の善意を併せ、計175,045円を(財)京都新聞社会福祉事業団に寄託いたしました。

今回で当組合からの寄託は28回目、総額17,277,550円となります。

紙面をお借りして、善意をお寄せくださいました多くの皆様に厚く御礼申し上げます。



## ○ 新規提携企業の紹介 ..... 事業委員会

この度、次の2社と提携しました。

- ①JPエクスプレス株式会社  
宅配便の優待価格での利用
- ②医療財団法人足立病院

乳がん・子宮がん検診が斡旋価格にて受診可能  
優待の詳細はDMをご覧ください。

ご利用をお待ちしております。(担当：事務局 飯田)

京税協・京都府支部連合会 共催  
大同生命保険株式会社 協賛

# 大同ゴルフコンペ

平成22年 4月21日(水)

奮ってご参加下さい!

〈場所〉信楽カントリー倶楽部(杉山コース)



# 劇団四季ミュージカル 「美女と野獣」

開催場所 京都劇場

開催日 平成22年4月3日(土)

# 京都市からのお知らせ

## ■住民税について

### ◆給与支払報告書の提出について

平成21年中に支払った給与に係る「給与支払報告書」の提出期限は平成22年2月1日です。受給者の平成22年1月1日現在の住所の市町村に提出してください。なお、退職者(短期雇用、アルバイトを含む。)については、退職日現在における住所所在地の市町村に提出してください。

### ◆給与支払報告書の提出先変更について(京都市)

京都市行財政局税務部が、平成21年11月24日から下記の住所に移転しましたので、京都市に提出される給与支払報告書につきましては、新住所に提出していただきますようお願いいたします。

(新住所)

〒604-8171

京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町566番地の1  
井門明治安田生命ビル5階

京都市行財政局税務部法人税務課特別徴収担当

TEL 075-213-5246 (電話番号に変更はありません)

## 事務局長就任のご挨拶

12月1日付で事務局長に就任させていただくこととなりました。

2008年10月に組合とご縁を頂き1年余りが経過し、組合行事の一通りの流れがようやく把握できたところです。事務局職員の皆さんと力をあわせ、よりよい事務局を構築して参りたいと考えております。至らない点多々あると存じます。先生方のご指導を仰ぎながら粉骨砕身業務に邁進する所存でございます。何卒よろしく申し上げます。

事務局長 柴田和亮



## 編集長から

今回のとっておきのお店と私のいる風景は、福知山支所と園部支所の会員先生にお願いいたしました。

京都市内を離れての素敵なスポットと美味しいお店、少し遠出はいかがでしょうか?

また2回目となる路線バスのたびも今回も力作。バスに乗ってみたいくなりませんか?





京の文学散歩

# 「山椒大夫」

著者 森 鴎外

広報委員長 河村 澄子

安寿恋しや、ほうやれほ。

厨子王恋しや、ほうやれほ。

鳥も生あるものなれば、  
疾う疾う逃げよ、遂わずとも。

この詞を聞いた正道（厨子王）はその盲の女（母）の前に俯伏し、右の手には守本尊を捧げ持ってそれを額に押し当てていた。そのとき、女の両方の目に潤いが出て目が開いた。「厨子王」という叫びが女の口から出て、二人はぴったり抱き合った。

「山椒大夫」の有名なラストシーンである。この作品は、大正4年に「中央公論」に発表されたものであり、映画「山椒大夫」ではベネチア国際映画祭銀獅子賞を受賞している。ほかにも絵本やアニメなどにより一度は目にしている物語である。

岩代の信夫郡（福島市）より筑紫（福岡県）に流された父を慕い、姉と弟（安寿と厨子王）は母と女中の4人でやっこのこと越後の春日を経て今津（新潟県の直江津）へ出る道までやって来た。ここで山椒大夫にだまされ、母と女中

は佐渡ヶ島へ売られ、安寿と厨子王は丹後の由良の港へと連れてこられる。この地で大きな屋敷を構える大金持ちの山椒大夫に2人は売られてしまう。

それからは、安寿は浜へ汐汲みに厨子王は由良が嶽の裾での柴刈りをさせられる。過酷な仕事が続くこと1年余り、安寿は厨子王とともに山に柴刈りへ行かせてほしいと願い出る。行かせてやるが、山の仕事は男の仕事であるからと長い髪を切られても、なぜか嬉しそうにする安寿。そして安寿はかねてより考えていた計画を実行へと移す。同じ境遇の伊勢から売られてきた小萩から故郷の伊勢からこの地までの道聞き、山を越えれば都が近いことを知った安寿は、厨子王を逃がすこととする。



厨子王に守本尊を手渡し、「とり合えず向こう岸へ渡りあの塔のを見せていたお寺に隠してもらって、その後

都までおいき」「さあ、それが運だめしだよ。開ける運なら坊さんがお前を隠してくれましょう」と厨子王を送り出す。

泉の湧く所まで来て、2人は分かれる。いつまでも厨子王を見送っていた安寿は、厨子王が駆け降りて行った坂の下の沼に身を投じてしまう。

運よく逃げ延びた厨子王は、都へと上がる。そこで守本尊のお陰で藤原師実と出会い、師実の計らいで父の訃報を知ることになる。その後、厨子王は丹後の国守に任せられ、最初の政として、丹後一国で人の売り買いを禁じた。山椒大夫も奴婢を解放し、給料を払うことにした。その結果、農作も匠の業も盛んになって一族はいよいよ富み栄えた。そして冒頭のラストシーンへと繋がる。

鴎外は、この作品を中世の民間芸能である説経節の「さんせう大夫」など

をベースに書いている。そこで説経節の「さんせう大夫」も読んでみることにした。

説経節では、丹後の金焼き地蔵の功德や利益を一般大衆に教え広めることが目的とされている。そのため、鴎外の作品とはいくつか異なる点がある。一番の違いは、厨子王が丹後の国守になった後の山椒大夫の処遇であろう。一般大衆により分かりやすく伝えるため因果応報、勧善懲悪の物語に仕立てている。大夫を肩まで土の中に埋め、酷い扱いをした三郎に竹の鋸を取らせ、三郎は「のういかに、大夫殿、一期申す、念仏をば、いつの用に立て給うぞ。このたびの用に御立てあれ。死出三途の大河をば、この三郎が、負い越して、参らすべきぞ」といってその首を挽き落とした。

また、安寿が命を落とす場面でも説経節では、家や系図のための死であるが、鴎外の作品では、純粹の姉弟愛として描かれている。

丹後由良には、「山椒大夫」の伝説にまつわる史跡が点在している。安寿



汐汲みの碑、山椒大夫の首塚、安寿姫塚、そして国道178号線沿いを少し山へ入ったところの木々の間には、枯葉に覆われた山椒大夫の屋敷跡があり、少し離れた由良川のほとりには、安寿と厨子王の像が建立されている。厨子王が指さし2人が見つめている先は、母と生き別れになった越後の地であろうか。

### ※説経節

日本近世初期の語り物文芸。説経。説経は、仏教の経文や教養を説いて衆生を導く唱導から、鎌倉時代から室町時代にかけて発生した芸能である。これが浄瑠璃の性質を帯びてきたもので、「説経浄瑠璃」とも呼ばれたが、現在は説経節と呼ばれるのが一般的である。